

会 議 録

1 会議名

平成29年度 第2回頸城区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

○平成29年度頸城区地域活動支援事業について

（提案事業プレゼンテーション）

(2) その他（公開）

3 開催日時

平成29年5月10日（水）午後6時00分から午後8時30分まで

4 開催場所

頸城コミュニティプラザ 2階 203会議室

5 傍聴人の数

4人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：井部辰男（会長）、関川正平（副会長）石野敏、上村闈一、笠原昇治、
佐藤学、佐野喜治、滝本篤透、西巻肇、芳賀芳明、橋本博太、船木貴幸、
望月博、山本光夫、山本誠信、横山一雄（委員16人中16人出席）

・事務局：頸城区総合事務所 橋立所長、石野次長、石川市民生活・福祉グループ長、
総務・地域振興グループ村山班長、田中主査、山崎主任、古川主任

（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【石野次長】

・会議の開催を宣言

【井部会長】

・挨拶

【石野次長】

- ・委員の欠席なし
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：橋本委員、望月委員に依頼

【井部会長】

協議事項「平成29年度頸城区地域活動支援事業について」募集状況を報告し、プレゼンテーションの実施方法について事務局に説明を求める。

【村山班長】

プレゼンテーションの進め方について説明

【井部会長】

- ・事務局の説明について質疑を求めるがなし
- ・No.1「頸城区のまちづくり情報発信力向上事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（井部会長 退席）

【関川副会長】

提案団体に事業の説明を求める。

【提案団体】（NPO法人くびき振興会）

No.1「頸城区のまちづくり情報発信力向上事業」について提出資料をもとに説明

【関川副会長】

- ・委員に質疑等を求めるがなかったため、審査を終了
- ・No.2「冬期区民スポーツ大会開催事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（滝本委員 退席）
- ・提案団体に事業の説明を求める。

【提案団体】（頸城体育協会）

No.2「冬期区民スポーツ大会開催事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

- ・委員に質疑等を求めるがなかったため、審査を終了
- ・No.3「健康増進普及事業（ファミリーウォーキングとレクリエーション）」について

審査を開始

- ・審査を辞退する委員に退席を求める（滝本委員 退席）

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

No.3「健康増進普及事業（ファミリーウォーキングとレクリエーション）」について
提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【橋本委員】

反省会を毎回開いているということだが、その中でどのような話が出ているか。いくつか紹介してほしい。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

先導、中間、後走、レクリエーションの内容や歩いたコースで危険な場所はなかったかなど、その都度確認した内容について発表していただいている。

先導の歩くペースが速く、後ろの方と差がついてしまったので、もう少しペースを落とせば良かったなどの反省があった。子供連れや普段あまり歩かない方もいるので、途中もう少し休憩をはさんだらという意見や、レクリエーションについては、ゲームの内容などの話も出ていた。

【橋本委員】

当日の実施に関する反省はされているようだが、今回の参加人数があまり多くなかったなどの意見交換はされていないのか。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

当日の反省会ではなく、後日事務局の反省会のなかでもう少し団体に要請してみようとか、利用者の方に声を掛けてみようなどの話をしている。

【井部会長】

他に質疑等を求める。

【笠原委員】

いろいろな仕掛け、工夫をしているようだが、マスコミ等に催し物の情報提供をすると、たとえば大湊水と森公園のイベントは、よく報道されているし、北越急行でも大池はトレッキングコースとしては最高な場所としている。そういうところへのアタックや仕掛けをしていったら頸城区内だけではなく、もっと参加者が増えていくのではないか。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

毎年、上越タイムスには取材、事前の告知もお願いしているが、なかなか記事が目

に留まらないのか、もう少し他市にも情報提供して今後広げていきたいと思う。

【井部会長】

他に質疑等を求める。

【望月委員】

支出の中に参加賞があるが、南川地区の振興会でも同様のウォーキングをしているが参加賞は出したことがない。参加費200円でどんな物を出しているのか。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

例えば、座るときのクッションやレジャーシートといった100円均一に近いような物にしている。外のレジャーで活用できるような安価な物を選んで渡せるように考えている。

【井部会長】

他に質疑等を求める。

【山本光夫委員】

ウォーキングの中で常設のトイレの他に、コース内で簡易トイレを設置しているか。設置していないのであれば、子どもが参加するということもあるし、中には体調を崩す方もいると思うので、簡易トイレを設置したほうが良い。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

トイレについては、受付の段階でスタート前にもトイレに行っていただくようお願いしている。途中でトイレがある施設を通るようにしているので、仮設のトイレまで設置しなくても今のところはできている。

【井部会長】

- ・ 時間になったので審査を終了
- ・ No.4「地域の健康づくりと働き盛り世代のスポーツによる生活改善推進事業」について審査を開始
- ・ 審査を辞退する委員に退席を求める（滝本委員 退席）
- ・ 提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

No.4「地域の健康づくりと働き盛り世代のスポーツによる生活改善推進事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【石野委員】

内容としては子育て世代の健康増進ということで素晴らしい提案だと思う。今回トレーニング器具を55万円ほどで購入されるということだが、単年度でこの活動が終わるわけではないと理解している。今後、器具を使って運用し活動していくとすると、たとえば今期は55万円投資したが来年度以降は、初期投資分を除いたなかで運営するという理解でいいのか。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

その通りである。器具については今回購入する物で全部である。トレーニングする上で最低限で、大体のトレーニング施設が持っている物である。しかしB&Gには無いので、私どものトレーニングを指導する上で必要な物を購入させていただきたい。今後は、一切器具についての費用が掛かることはない。

【石野委員】

例えば、次年度以降、同じように提案があった場合、ざっくりで言うと25万円前後で活動は継続できるという理解でいいか。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

そういうことである。

【井部会長】

他に質疑等を求める。

【笠原委員】

主旨はよくわかる。ただ先回も出たが、いきなりあれを買ってくれ、これを買ってくれと言うなかで、参加者が集まるか器具が活かされるかどうかはわからないのに、高額な器具を買ってくれと言うよりも、ストレッチ体操やB&Gにある道具を活用しながら必要なものを揃えていくのが良いのではないか。いきなり50数万円もかけて、果たして何人集まるか心配な点でもある。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

今回、月2,000円で15人の設定をしている。本来、民間であればこれだけのサポートを受けてトレーニングをすると5万円～10万円、高いもので20万円かかる。施設の維持や労力に対するものも多いが、それだけの高額な費用をかけてやるということを安価で設定してやりたい。30代40代を中心に筋力トレーニングがブー

ムになっているので、日に日に海洋センターの利用者が増えている。そこまで強度を上げることができない現状もあるので、こうした器具を取り入れて利用者を増やしていきたいと思っている。

【船木委員】

対象が頸城区民及び施設を利用する市民とあるが、区民以外の方も対象にしているのか。

【提案団体】（NPO法人ユートピアくびきスポーツクラブ）

施設をベースにしているので、施設利用者という視点から全く無視できないが、基本的には頸城区民の方にチラシ等でPRをしていく予定。施設を利用している方にも使っていただきたい。

【井部会長】

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.5「雁金城跡及び周辺の史跡保存、整備、併せ会員の知識向上事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（委員の退席なし）
- ・提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（雁金城跡保存会）

No.5「雁金城跡及び周辺の史跡保存、整備、併せ会員の知識向上事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員からの事前質問が非常に多く7分での回答が難しいという提案者の声があり、事前に回答表を用意いただいているのでこれを認めることにしたい。プレゼンテーションの参考にしてほしい。

提案者からは、委員の質問の名前が記載されていないと指摘があったが、事務局と相談し上越市の情報公開条例等と照らし合わせ、委員の名前の公開をしない方法で事業提案者に配った。理由は、誰がこのような質問をしたかということは提案事業の審査に直接影響はないだろう、それと同時にどの委員がどのような意見を述べているかという先入観を持つての回答というのもいかなものかということから、今回は提案者に対しての委員の質問の名前は公開していない。そういうことで理解をしていただきたい。

【提案団体】（雁金城跡保存会）

No.5「雁金城跡及び周辺の史跡保存、整備、併せ会員の知識向上事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【望月委員】

次年度以降の活動に、地域の活性化と観光と経済効果が期待できる。大池、小池の周辺の史跡、自然等PRに努めると書かれているが、ビジターセンターと連携して何か考えているか。

【提案団体】（雁金城跡保存会）

ビジターセンターと連携し、昨年度からパンフレットボックスを置いており、今後よりもより連携を深めるつもりである。

【望月委員】

ビジターセンターは、泊まれるので是非利用して大いに大池を盛り上げてほしい。

【関川委員】

雁金城跡保存会の皆さんは、外部に対してどのようなアピールや手段をとられているか。

【提案団体】（雁金城跡保存会）

外部に対しては、パンフレットをビジターセンターなどに置いたり、個人的にはブログをしたり、フェイスブックに載せたりしている。会としてのフェイスブックやホームページは持っていないがそういう形で知らせるという周知の仕方をしている。一番肝心なのはパンフレットである。

【井部会長】

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.6「くびき野レールパーク10周年記念公開及び施設整備事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（笠原委員、船木委員 退席）
- ・提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（NPO法人くびきのお宝のこす会）

No.6「くびき野レールパーク10周年記念公開及び施設整備事業」について提出資

料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【芳賀委員】

以前レールの回収時にお願いをしていたが、レールの点検等の安全基準を作ることと点検を実施した記録を残しておくこと、その他安全面での対策をやっていただきたい。

【提案団体】（NPO法人くびきのお宝のこす会）

イベントを行う始業前には、必ず点検を行っているが記録は残していない。その際、異常があれば随時枕木の交換をして、安全運行に努めている。

【芳賀委員】

記録は是非残してほしい。後で何かあった時に必ず必要になる。そうしないとやっていないとみなされる。

【井部会長】

他に質疑等を求める。

【石野委員】

提案書の(8)事業収支計画等の支出の部で③④に消費税8,720円と両方あるが、それぞれの合計金額127,720円、56,800円に消費税をかけるとこの金額ではないのでミスプリではないのか。

【提案団体】（NPO法人くびきのお宝のこす会）

③のほうは、そのままがいい。④の消費税は間違いでこの部分の消費税は削除していただきたい。合計金額は変わらない。

【井部会長】

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.7「中部農道等景観整備事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（委員の退席なし）
- ・提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（くびき花の会）

No.7「中部農道等景観整備事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【石野委員】

手入れを簡単に済まそうとすると、あやめなどの株があったところを草刈りするのは、なかなか大変である。例えばプランターに花や球根を植えれば草が生えても一斉に刈れる。そこにプランターに入れた花々を置いていくと管理もしやすいしコストも安いのではないか。そういう検討はされているのか。

【提案団体】（くびき花の会）

高田公園はプランターを置いているが毎日職員が水やりをしている。私たちは毎日水をかけられない。今回植える水仙や彼岸花は草刈り機で刈っても球根は下に残るのでOK。この24日に草刈りを予定している。

【井部会長】

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.8「大池いこいの森駅周辺美化事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（西巻委員 退席）
- ・提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（大蒲生田町内会）

No.8「大池いこいの森駅周辺美化事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【佐野委員】

悪条件のところは今回提案したほかにまだあるのか。来年度以降もそういった提案をされるような予定はあるのか。

【提案団体】（大蒲生田町内会）

24、25、26年度の3回目に提案した時に減額をした分、まだ植えていない所が結構あるのでそこを完全に植えたい。併せてよくないところを植えるなど今後は、補植したり分植したりしてこれで最後にしたいと考えている。

【山本光夫委員】

7,000株の芝桜を何日～何日までの期間に植えるのか。7,000株というのは大変な量なのでどのように維持管理していくのか。

【提案団体】（大蒲生田町内会）

植える時期は、梅雨にかかる頃に2～3回に分けて除草しながら植え付けをしたい。遅くとも7月初めには終わらせたいが、細かいことについてはこれからである。

【笠原委員】

継続して提案されており、昨年も咲いた頃に写真を撮ってきた。観光協会主催の写真コンテストに出されて、継続は力で何回か提案されてきちんとされているのはわかった。ボランティアも含め、観光協会に情報を流せば何人か気持ちのある人は参加してくれると思うので、みんなで力を合わせ協力していくことが大事である。

【井部会長】

- ・ 時間になったので審査を終了
- ・ No.9「沖縄教育文化親善交流事業」について審査を開始
- ・ 審査を辞退する委員に退席を求める（委員の退席なし）
- ・ 提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（めんそーれの会）

No.9「沖縄教育文化親善交流事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【上村委員】

今回が3回目で、従来は行政から支援を受けていたが、行政から支援を受けられなくなってから支援事業に申請しているように記憶している。大瀧小学校では頸城区全体にこの事業のPRをされており、歴史が深いことを承知している。頸城区の支援事業は、頸城区がいかにしたら元気が出るかというのが最大の目的である。大瀧小学校の児童数は現在何人いるか。またその選抜方法はどんな形でやるのか。

【提案団体】（めんそーれの会）

児童数は178名、ホームステイするのは10名である。5月7日までに作文といくつかの条件を満たした希望者の応募を締め切ったが現在17名希望している。この後めんそーれの会の会長、後援会の会長と面談後、10名に絞る予定である。

【上村委員】

頸城区には三小学校があるので今後拡大するつもりはあるか。

【提案団体】（めんそーれの会）

平成25年度にもそのような意見はあった。先方の兼城小学校にその話を持ち出したこともあるが、双方結論に達していないのでこれからも十分検討していきたい。

【山本光夫委員】

支援事業補助金の60万円の使い道、支出の案が記載されていないようだが具体的にあったら教えてほしい。

【提案団体】（めんそーれの会）

4ページの(3)事業の収支計画等の収入の中に60万円と、訪問者の負担金と活動費を合わせて総額になっている。60万円をどう使うかではなく合計したお金を支出の部で使わせていただく。

【笠原委員】

趣旨は理解できるが、一回行って児童が10人、大人が6人、一回行くと97万円の交通費がかかる。97万円をもっと生かして元気が出る事業ができるのではないか。自己負担を増やし、児童をもっと多く連れていくなど中身をもう一度検討してほしい。

【提案団体】（めんそーれの会）

昨年交流50周年式典が終わったが、この事業で165人が沖縄へ行っている。頸城村時代は行政の予算をいただいたが、予算が無い時は更に自己負担を増やしたりしていた。今回51年目になるが継続は大事だし、学校教育の上では大変意義があると思っている。これからもご理解をいただきながら、皆さんと良い案を模索し今後も継続できればと思っている。

【西巻委員】

事業内容の中で平和交流会ということで実際、沖縄戦を体験した方のお話をお聞きするとあるが、広く一般の人も参加をしてもよいか。

【提案団体】（めんそーれの会）

今回は、明治小学校、南川小学校、午後から頸城中学校へ行ってお話を伺う機会等を準備している。さらに一般の方々も参加できるようにしていきたい。

【井部会長】

- ・ 時間になったので審査を終了
- ・ No.10「頸城区民のための文化振興事業」について審査を開始
- ・ 審査を辞退する委員に退席を求める（望月委員 退席）
- ・ 提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（くびき文化協会）

No.10「頸城区民のための文化振興事業」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

委員に質疑等を求める。

【滝本委員】

上越文化会館のアウトリーチ事業のスイートボイスコンサートを選ばれた理由を聞きたい。

【提案団体】（くびき文化協会）

今まであまりなかったジャズなど、昨年のアンケートの声をもとに今回この分野を選択した。

【井部会長】

- ・他に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.11「坂口記念館を拠点としたくびきの地力（ちぢから）活性化推進事業第3弾（継続事業）」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（笠原委員 退席）
- ・提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（NPO法人くびき来夢ネット）

No.11「坂口記念館を拠点としたくびきの地力（ちぢから）活性化推進事業第3弾（継続事業）」について提出資料をもとに説明

【井部会長】

- ・委員に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・No.12「坂口謹一郎博士生誕120年記念事業」について審査を開始
- ・審査を辞退する委員に退席を求める（井部会長、笠原委員 退席）

【関川副会長】

- ・提案団体に事業の説明を求める

【提案団体】（頸城区観光協会）

- ・No.12「坂口謹一郎博士生誕120年記念事業」について提出資料をもとに説明

【関川副会長】

- ・委員に質疑等を求めるがなかったので、審査を終了
- ・全ての提案団体からのプレゼンテーションを終了

【井部会長】

- ・その他について事務局に求める

【石野次長】

前回の第1回地域協議会で上村委員から発言があった「市道頸城線の改善と認定農業者との関わり」について2件の問い合わせがあり、担当課に確認したので報告する。

市道頸城線が波打っている路面状況については市の道路課も確認している。本年度は現況調査を行い、修繕候補を検討の上順次計画的に修繕をしていく予定である。

市の認定農業者との関わりについては、市ではJA・NOSA I・土地改良区など上越市担い手育成総合支援協議会を組織し、認定農業者の皆様の育成支援の為に様々な取り組みを実施している。主なものとして、農業経営に重要な国・県・市の行政事業や農業施策の情報を発信するとともに経営基礎力研修会や農業経営簿記研修会、経営診断分析研修会など様々な経営発展に役立つ各種研修会を開催している。また専門のコーディネーター2名を配置し、認定農業者の申請時等におけるサポートや認定後は農業経営に対するアドバイスを行っている。

【井部会長】

- ・他に委員に求める

【山本委員】

上村委員の質問事項に対し、口頭で話したができれば文章にして配布していただけないか。

【井部会長】

協議会はすべて議事録なので、後ほど議事録に掲載される。

【山本委員】

了解した。

【井部会長】

- ・他に委員に求めるがなし

【石野次長】

- ・次回の協議会：5月下旬としたい
- ・詳しい日程については、この後の全員協議会で決めることとさせていただきたい。

【井部会長】

- ・他に委員に求めるがなし

・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

頸城区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-530-2311 (内線 212)

E-mail : kubiki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。